くりはら KOKO ZUKAN 高校図鑑

築館高等学校の新しいスタート

築館高等学校ウェブサイト

一迫商業キャンパスウェブサイト

築館高等学校

現在の築館高等学校は、平成１７年にそれまで男子校であった築館高等学校と、築館女子高等学校が再編・統合され誕生し、今年で２１年目を迎えます。

キャッチフレーズは「３年後、なりたい自分がそこにいる」。生徒一人一人が日々の学習はもちろん、部活動やボランティア活動など、築館高等学校だからこそできることにチャレンジをしています。また、伝統行事の古川高等学校との定期戦も今年度で第６６回を迎えます。

一迫商業キャンパス　情報ビジネス科

一迫商業高等学校の校舎で学ぶ新１年生は、築館高等学校の一迫商業キャンパスの生徒になります。３年間で商業科目などの学習の他、将来に向けて必要な専門的な知識や技能を身につけます。特に「栗原版デュアルシステム」として、学校の理論的学習と市内企業での実習を並行し、実践力を高める取り組みをしており、地域の産業界と連携を図り、職業人育成を目指しています。

▲定期戦に向けた応援練習風景

▲一迫商業キャンパス校舎

みんなでとしょかん

市立図書館☎(21)1403

【開館時間】
- ●火～金曜日:午前10時～午後6時
- ●土・日曜日:午前　9時～午後5時

【休館日】
- ●毎週月曜日、祝日（月曜日が祝日の場合、その翌日も休館）

図書館 市ウェブサイト　図書館 Facebook

お知らせ

●本のリサイクルフェア

図書館で貸し出しを終了した実用書や小説、児童書を無料で譲ります。

気に入った本は、自由に持ち帰りください。

日時　５月２４日(土)、２５日(日)
午前９時～午後４時

場所　市立図書館

※混雑状況により入場制限を行うことがあります。

※持ち帰り用の袋は各自で用意してください。

情報交換プラザ展示

図書館１階の情報交換プラザは、無料の個人やグループの作品展示スペースです。作品の展示を希望する人は、図書館まで問い合わせください。

今月のおすすめ本

腕が鳴る

桂 望実（かつら のぞみ） 著　祥伝社

夫に先立たれたタカ子は、ついモノを買い込んで、家は散らかり放題に…。「買い過ぎた家」のほか、クセは強いが腕は確かな整理収納アドバイザーの、人生をも整えるお片付け連作小説。

じゃばじゃじゃーん

柿木原 政広（かきのき はら まさ ひろ） 作　福音館書店

牛乳をこぼしたと思ったら、「じゃばじゃじゃーん」！ こぼした牛乳の形が、イルカにそっくり。またこぼすと、今度は…？ページをめくるたびに、牛乳から「じゃばじゃじゃーん」と登場するいろいろなものが楽しい写真絵本。

※ブックる号、おはなし会の日程は、市内の情報カレンダーをご覧ください。

自然災害との共生と豊穣の大地の物語
栗駒山麓ジオパークだより 103

問ジオパーク推進室
☎(24)8836
ファクス(45)5936

ジオパーク市ウェブサイト　ジオパークFacebook　ジオパークLINE

栗駒山麓ジオパークを支える４つの部会を紹介

栗駒山麓ジオパークは「保護・保全」、「防災・教育」、「観光・ツーリズム」、「ガイド」の４つの部会が中心となり、活動しています。

●保護・保全部会

ジオパークの重要な役割の１つは、科学的に貴重な地形や地質、それに関連する生態系や文化遺産を守ることです。

保護・保全部会では、これらの地域資源を適切に保全するための指針を定め、その活用に取り組んでいます。

また、地域資源の学術的な価値を評価し、高めるために研究者と連携して調査をしています。

●防災・教育部会

栗原には、自然災害の記録や痕跡、特徴的な地形･地質、そこに根付く生態系や人々の暮らしがあります。

防災・教育部会では、こうした地域資源を活用し、学習や防災活動を展開しています。

学習交流会は、小・中学生や高校生によるジオパーク学習の成果を発表する場となっており、地域について学び、誇りを持ってもらうことを目指し、活動をしています。

▲ジオパーク学習の様子

●観光・ツーリズム部会

栗原には、栗駒山麓が育んだ自然豊かな見どころが多数あります。

観光・ツーリズム部会では、ツアーの企画や推進、ジオパークの魅力を食で楽しむ認定商品「栗駒山麓のめぐみ」の認定・広報をしています。

また、自然や地形を楽しみながら歩くジオトレイル事業を通じて、栗駒山麓ジオパークの魅力を多くの人に伝えています。

●ガイド部会

ジオパークの案内人であるジオパークガイドは、多様な職歴を持つ地域の人が、ガイド養成講座を受け、活動しています。

ガイド部会では、ジオパークの魅力を伝える人材の育成や、技術向上にも取り組んでいます。

地域の魅力を深く知り、その楽しさを伝える活動に興味がある人は、ジオパークガイドになってみませんか。気軽に問い合わせください。

▲ビジターセンターでのガイドの様子

栗駒山麓ジオパーク推進協議会に新メンバー

栗駒山麓ジオパーク推進協議会に武田直人（たけだ なおと）専門員が、新たに仲間入りしました。

武田専門員は高清水地区の出身で、専攻は資源学です。「地元栗原で育まれる自然を勉強し、市内の皆さまや、市外から訪れる皆さまに栗原の素晴らしさを発信できるよう、努めます」と、意気込んでいます。

初の地元出身専門員となる武田さん。専門知識を生かした今後の活躍が期待されます。

▲新しく仲間入りした武田専門員